

2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月8日

上場会社名 三興商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 136A URL https://www.35s.jp

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 森藤 恵二

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 山田 志子 TEL 054（283）1181

定時株主総会開催予定日 2024年9月27日

配当支払開始予定日 -

発行情報提出予定日 2024年9月27日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年6月期の業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	3,181	6.8	153	26.7	156	△1.2	115	△5.1
2023年6月期	2,980	19.6	121	105.8	158	128.5	121	199.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	481.60	-	17.4	9.0	4.8
2023年6月期	530.44	-	14.0	9.7	4.1

（参考）持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 当社は、2023年11月30日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行いました。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	1,784	718	40.3	2,993.54
2023年6月期	1,709	606	35.5	2,527.01

（参考）自己資本 2024年6月期 718百万円 2023年6月期 606百万円

（注）当社は、2023年11月30日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行いました。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	146	37	△210	603
2023年6月期	178	304	△180	630

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間	期末	合計			
2023年6月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2024年6月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2025年6月期 (予想)	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00		% -	% -

3. 2025年6月期の業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,600	13.1	169	9.7	172	10.5	115	0.3	482.81

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期	240,000株	2023年6月期	240,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期	－株	2023年6月期	－株
③ 期中平均株式数	2024年6月期	240,000株	2023年6月期	229,623株

(注) 当社は、2023年11月30日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行いました。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、ロシアによるウクライナ侵攻長期化などの不安定な国際情勢、常態化する円安やエネルギー価格をはじめとする物価上昇など、景気の下振れリスクが存在しており、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

当社の属する建設業界においては、資材価格や輸送コストの高騰や技能労働者の不足が大きな課題となっており、経営環境は予断を許さない状況が続いております。

こうした状況の中、当社は次世代につなげる組織作りを目指し、人材の補強策として新たにジョブ型雇用の制度を取り入れるとともに教育体制の強化を実施しました。また、ドローンの導入や新規分野である杭工事、環境商品の取扱を開始するなど、お客様のニーズに幅広く対応するとともに、経営の安定性、企業ブランドの獲得のため成長戦略への投資を行いました。

これらの結果、売上高は3,181,964千円（前期比6.8%増）、営業利益は153,992千円（同26.7%増）、経常利益は156,544千円（同1.2%減）、当期純利益は115,583千円（同5.1%減）となりました。

なお、当社は建設事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

（資産の部）

総資産は1,784,207千円（前事業年度末比74,542千円増加）となりました。流動資産につきましては、1,212,175千円（同138,675千円増加）となりました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金の増加135,457千円によるものです。固定資産につきましては、572,031千円（同64,133千円減少）となりました。これは主に、保険解約による長期前払費用及び保険積立金の減少44,010千円によるものです。

（負債の部）

負債合計は1,065,757千円（同37,425千円減少）となりました。流動負債につきましては、781,195千円（同171,600千円増加）となりました。これは主に、工事未払金の増加156,499千円によるものです。固定負債につきましては、284,561千円（同209,025千円減少）となりました。これは主に、長期借入金の減少221,200千円によるものです。

（純資産の部）

純資産は718,450千円（同111,968千円増加）となりました。これは主に、当期純利益の計上額115,583千円により利益剰余金が増加したことによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は603,700千円（前期末比26,527千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は146,654千円となりました。これは主に税引前当期純利益の計上175,625千円及び保険解約益21,006千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は37,218千円となりました。これは主に保険積立金の解約による収入37,101千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は210,400千円となりました。これは主に長期借入れによる収入200,000千円及び長期借入金の返済による支出402,400千円によるものです。

（4）今後の見通し

大型の公共施設など豊富な受注残を抱えていること、1つの物件で複数の工種（屋根、外壁、内装など）を請負うケースが増えていることから、売上高は増加する見通しです。一方、資材価格や外注費の上昇により利益率の低下が見込まれますが、工事の選別受注やドローンの導入等の効率化により、その影響を抑制していく計画です。このような状況を勘案し、翌事業年度（2025年6月期）の業績につきましては、売上高3,600,000千円（前期比13.1%増）、営業利益169,000千円（同9.7%増）、経常利益172,937千円（同10.5%増）、当期純利益115,874千円（同0.3%増）と予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	633,228	603,700
受取手形・完成工事未収入金	190,110	325,567
電子記録債権	77,881	92,218
未成工事支出金	172,374	151,861
前渡金	310	—
前払費用	2,238	1,021
その他	116	41,053
貸倒引当金	△2,760	△3,248
流動資産合計	1,073,499	1,212,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	67,739	63,297
工具器具備品	10,710	6,556
土地	332,845	332,845
有形固定資産合計	411,295	402,700
無形固定資産		
ソフトウェア	1,453	2,972
その他	1,788	1,788
無形固定資産合計	3,242	4,760
投資その他の資産		
投資有価証券	39,032	34,097
出資金	529	425
破産更生債権等	6,226	6,226
長期前払費用	14,065	—
繰延税金資産	8,114	—
保険積立金	106,735	76,789
その他	53,151	53,258
貸倒引当金	△6,226	△6,226
投資その他資産合計	221,627	164,570
固定資産合計	636,165	572,031
資産合計	1,709,665	1,784,207

三興商事株式会社 (136A)
2024年6月期 決算短信 (非連結)

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当事業年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	33,420	1,000
工事未払金	174,196	330,696
電子記録債務	192,177	262,266
1年内返済予定の長期借入金	28,000	46,800
未払金	4,944	7,360
未払費用	20,158	22,873
未払法人税等	106,676	554
未成工事受入金	39,624	79,396
預り金	3,870	7,684
その他	6,526	22,564
流動負債合計	609,595	781,195
固定負債		
長期借入金	351,000	129,800
繰延税金負債	—	1,287
役員退職慰労引当金	139,020	152,010
預り保証金	3,567	1,464
固定負債合計	493,587	284,561
負債合計	1,103,182	1,065,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
利益剰余金		
利益準備金	8,761	8,761
その他利益剰余金		
別途積立金	470,000	470,000
繰越利益剰余金	79,421	195,004
利益剰余金合計	558,182	673,766
株主資本合計	598,182	713,766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,299	4,684
評価・換算差額等合計	8,299	4,684
純資産合計	606,482	718,450
負債・純資産合計	1,709,665	1,784,207

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）	当事業年度 （自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）
売上高		
完成工事高	2,980,697	3,181,964
売上高合計	2,980,697	3,181,964
売上原価		
完成工事原価	2,438,049	2,599,893
売上原価合計	2,438,049	2,599,893
売上総利益		
完成工事総利益	542,648	582,071
売上総利益合計	542,648	582,071
販売費及び一般管理費	421,090	428,078
営業利益	121,558	153,992
営業外収益		
受取利息	424	503
受取配当金	748	358
仕入割引	7,375	6,705
匿名組合投資利益	20,892	—
受取賃貸料	12,890	9,132
雑収入	1,731	2,507
営業外収益合計	44,062	19,207
営業外費用		
支払利息	2,066	3,059
賃貸収入原価	3,843	3,837
上場関連費用	—	8,000
雑損失	1,292	1,757
営業外費用合計	7,202	16,655
経常利益	158,418	156,544
特別利益		
投資有価証券売却益	5,568	—
保険解約益	206,553	21,006
特別利益合計	212,122	21,006
特別損失		
減損損失	—	1,925
投資有価証券売却損	2,052	—
役員退職慰労引当金繰入額	126,300	—
特別損失合計	128,352	1,925
税引前当期純利益	242,188	175,625
法人税、住民税及び事業税	122,732	48,788
法人税等調整額	△2,345	11,253
法人税等合計	120,386	60,042
当期純利益	121,801	115,583

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	40,000	—	—	8,561	470,000	617,539	1,096,101
当期変動額							
剰余金の配当				200		△2,200	△2,000
当期純利益						121,801	121,801
自己株式の取得							
合併による増減		△657,720	△657,720				
利益剰余金から 資本剰余金への振替		657,720	657,720			△657,720	△657,720
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	200	—	△538,118	△537,918
当期末残高	40,000	—	—	8,761	470,000	79,421	558,182

	株主資本		評価・換算 差額等 その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
	自己株式	株主資本合計			
	当期首残高	—	1,136,101	1,973	1,973
当期変動額					
剰余金の配当		△2,000			△2,000
当期純利益		121,801			121,801
自己株式の取得	△164,062	△164,062			△164,062
合併による増減	164,062	△493,657			△493,657
利益剰余金から 資本剰余金への振替		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			6,326	6,326	6,326
当期変動額合計	—	△537,918	6,326	6,326	△531,592
当期末残高	—	598,182	8,299	8,299	606,482

当事業年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金 合計	
		利益準備金	その他利益剰余金			
			別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	40,000	8,761	470,000	79,421	558,182	598,182
当期変動額						
当期純利益				115,583	115,583	115,583
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	—	115,583	115,583	115,583
当期末残高	40,000	8,761	470,000	195,004	673,766	713,766

	評価・換算 差額等	評価・換算 差額等合計	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金		
当期首残高	8,299	8,299	606,482
当期変動額			
当期純利益			115,583
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△3,615	△3,615	△3,615
当期変動額合計	△3,615	△3,615	111,968
当期末残高	4,684	4,684	718,450

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	242,188	175,625
減価償却費	7,707	8,710
減損損失	—	1,925
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,578	487
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	139,020	12,990
受取利息及び受取配当金	△1,172	△861
支払利息	2,066	3,059
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,516	—
匿名組合投資損益 (△は益)	△20,892	—
保険解約益	△206,553	△21,006
上場関連費用	—	8,000
売上債権の増減額 (△は増加)	15,859	△149,794
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△84,763	20,522
仕入債務の増減額 (△は減少)	116,147	194,168
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	11,321	39,772
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23,638	16,037
その他	11,913	7,950
小計	212,265	317,587
利息及び配当金の受取額	1,172	861
利息の支払額	△2,066	△3,059
法人税等の支払額	△36,581	△168,735
補償金の受取額	3,960	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	178,750	146,654
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,608	△1,300
有形固定資産の売却による収入	39,680	—
無形固定資産の取得による支出	—	△2,259
投資有価証券の取得による支出	△321	△529
投資有価証券の売却による収入	69,159	—
定期預金の払戻による収入	—	3,001
保険積立金の積立による支出	△14,699	—
保険積立金の解約による収入	350,593	37,101
敷金及び保証金の差入れによる支出	△8,042	△106
短期貸付けによる支出	△120,000	—
その他	△4,196	1,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	304,564	37,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△14,000	△402,400
自己株式の取得による支出	△164,062	—
配当金の支払額	△2,000	—
上場関連費用の支出	—	△8,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,062	△210,400
現金及び現金同等物の増減額	303,252	△26,527
現金及び現金同等物の期首残高	307,874	630,227
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	19,100	—
現金及び現金同等物の期末残高	630,227	603,700

（5）財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（持分法損益等）
該当事項はありません。

（セグメント情報等）
当社は建設事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	2,527円01銭	2,993円54銭
1株当たり当期利益金額	530円44銭	481円60銭

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 2023年11月30日付で普通株式1株につき3株の分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額 (千円)	121,801	115,583
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	121,801	115,583
普通株式の期中平均株式数 (株)	229,623	240,000

（重要な後発事象）
該当事項はありません。